



学校教育目標：笑顔いっぱい 楽しく学ぶ 鍋島っ子の育成

なべしまっ子

学校便り 2号

令和6年5月2日

児童数 770名

文責 井原 竹始

1年生を迎える会

4月26日(金)に1年生を迎える会を実施しました。1年生がアーチをくぐっての入場から始まりました。全校みんなで鍋島小クイズ(1年生の先生に関するクイズ)をして楽しみ、笑顔いっぱいで盛り上がりました。6年生からは1年生へメダルのプレゼントもあり、1年生はとても嬉しそうでした。全校で1年生を迎えることができました。集会委員会、放送・音楽委員会を中心とした6年生の活躍も光っていました。



令和6年10月から北校舎改築工事が始まります！

～ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします～

(工事内容)

- 断熱機能……ペアガラス予定、厚みのある壁
- バリアフリー…エレベーター設置(現3-2北側)、渡り廊下(1階のみ)と児童玄関にスロープ設置
- 床、壁、天井は張り替え
- トイレ……全面改装。男女とも和式はなくなります。女子トイレは全階洋式③、男子トイレは2階男子トイレだけ車いす仕様にするため洋式トイレ①、小便器④となります。
- 教室の棚……後方棚は(508×300×470)×36個 窓側の棚入替
- 教室の給食棚…無くなります。給食着は中校舎同様、廊下にフック掛けします。
- 児童玄関……靴箱、傘立てを新しく入替。
- メディアセンター南のウッドデッキ撤去、コンクリート舗装。西側のスロープから図書室入り口の通路のみ残す。

(工事期間中に運用が変わること)

- プールやゴミステーション、児童クラブへの動線…体育館までの通路を外履き用と上履き用で分けるか、メディアセンター内を歩いていくことになります。下靴との履き替え等、運用を検討します。

(工事期間中に制限されること)

- メディアセンターへの出入りは、南側のみとなります。屋根付き渡り廊下仮設置予定
- 体育館南側に仮校舎設置のため、グラウンド利用可能範囲が狭くなります。(約一年)
- 体育館北側の半面は工事事務所、工事車両の駐車スペースとなるため立ち入りできません。北校舎北側は工事車両の出入りのため児童だけの行き来はできなくなります。掃除時間は乗り入れ制限を依頼します。
- 工事資材搬入時期に、職員駐車場の一部が使用できなくなる予定です。その際は事前に連絡します。

(工事後運用が変わること)

- 給食の動線…パントリー内のリフト使用不可のため新設エレベーターを利用して運搬されます。

(スケジュール)

- 令和6年10月 仮校舎設置開始
- 令和7年1月 仮校舎へ引っ越し、北校舎工事開始
- 令和7年9月 北校舎へ引っ越し
- 令和7年11月 仮校舎解体終了予定

学校と家庭・地域が「チーム鍋島」として連携・協働しながら子供を育てていきましょう

《鍋島小学校 学校教育目標》

笑顔いっぱい 楽しく学ぶ 鍋島っ子の育成

《めざす子どもの姿》

笑顔いっぱい 楽しく学ぶ 鍋島っ子

- 主体的に学習に取り組み、共に力を合わせて伸びる児童
- 思いやりの心を持ち、自分も相手も大切にできる児童
- 規範意識や判断力を身につけ、正しい行動ができる児童
- 健康な体づくりに取り組み、粘り強くやり抜く児童

《めざす学校の姿》

笑顔いっぱい 楽しく学ぶ 鍋島小

【学校経営方針】

「笑顔いっぱい 楽しく学ぶ 鍋島っ子」を具現化するために、日々の教育活動を大切にして、チーム鍋島で児童の育成にあたる。

【本年度教育活動の柱 及び 教育の重点】

- 校内研究を通して、主体的に学ぶ児童を育成する。
- 鍋島スタイルや鍋島共通事項、UD教育等の取組を通して、安全で安心な学校づくりを行う。
- 児童の良さを伸ばすことで自己肯定感を高め、規範意識や判断力を育成する。

・校内研究や日々の授業を大切にして、児童に学ぶ楽しさを伝える。
・授業と家庭学習を充実させることで、学力の向上を図る。

・鍋島スタイルや鍋島共通事項、UD教育等の取組を共通実践することで、児童が安全で安心して学校生活を送れるようにする。

・教育活動において、児童に出番と役割を与え、承認することで、責任感や自信を育て、児童の良さを伸ばす「開発的生徒指導」の考え方を大切にする。

《めざす教師の姿》

先生も笑顔いっぱい 楽しく学ぶ チーム鍋島

- 教科指導や生徒指導、学級経営等に関する専門性と指導力を身につけた教師
- チーム鍋島という意識を持ち、課題や困り感を共有して、共に解決する教師
- 児童理解に努め、児童の良さを伸ばす教師
- 社会人としての自覚と責任を持ち、コンプライアンスを遵守する教師
- ワークライフバランスを意識し、仕事も私生活も大切にする教師

教育活動における基本姿勢

- ・ 児童理解に努め、発達段階や特性に配慮した指導を行う。鍋島スタイルや鍋島共通事項、UD教育等の取組を継続し、どの児童にとっても安全で安心な学校づくりを行う。
- ・ 児童一人ひとりに「出番」を与え、「役割」を果たさせ、その行動を「承認」することで、児童の責任感や自信を育て、良いところを伸ばしていく「開発的生徒指導」の考え方を大切にする。
- ・ 規範意識や判断力を身につけ、正しい行動ができる児童を育てるために、「鍋島スタイル」を通して、粘り強く共通の指導を行っていく。
- ・ 授業における「学びあい」を大切にして、共に力を合わせて伸びる児童を育てる。
- ・ チーム鍋島という意識を持ち、課題や困り感を共有して、共に解決する。
- ・ 特別支援教育への理解を深め、スキルアップ（個別の指導・支援）を図る。

連携・協働

家庭・PTA との連携・協力

信頼ある開かれた学校づくり

地域との連携・協力